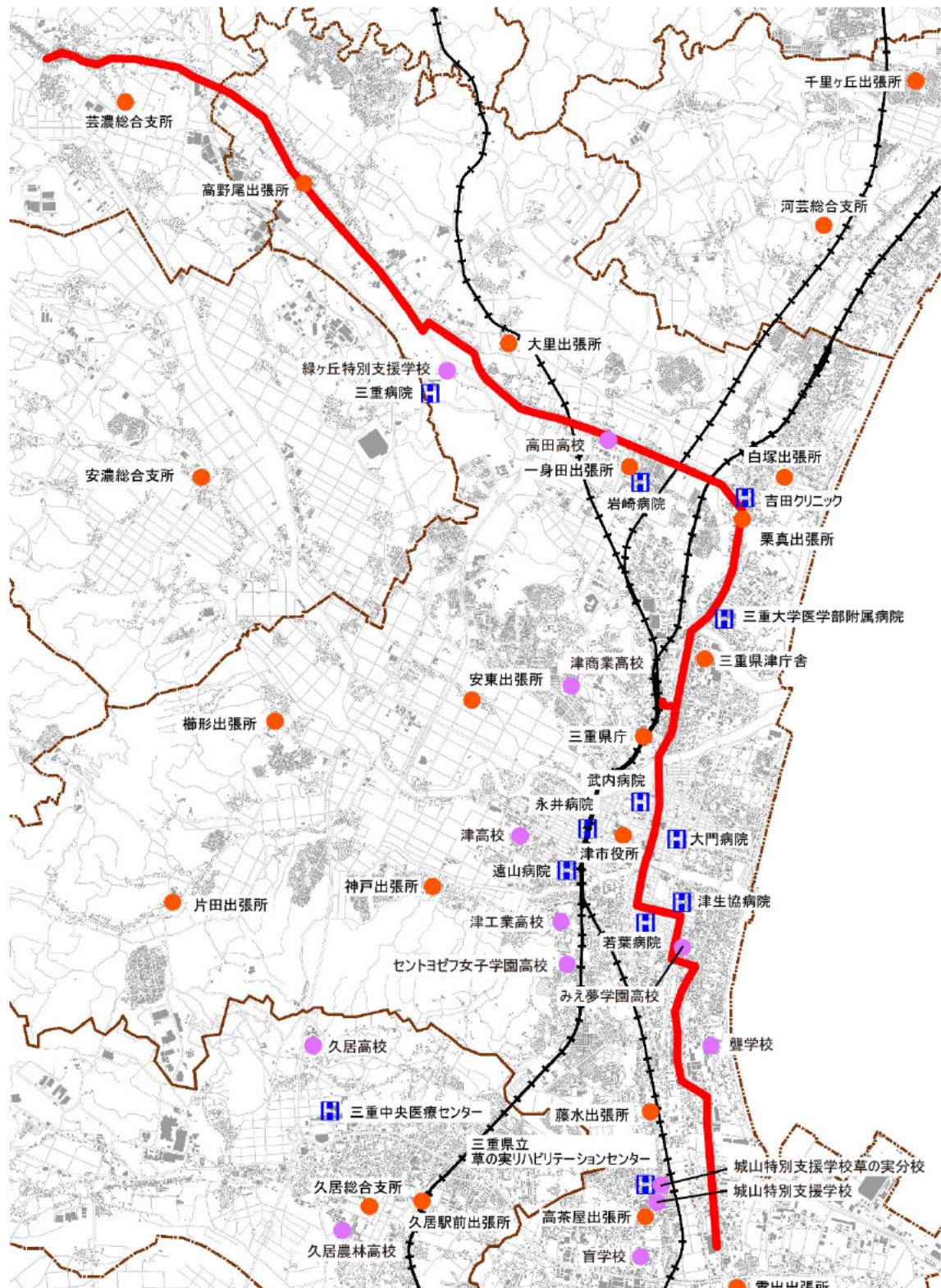


地域名	中勢	路線名	椋本																		
起点—経由地—終点		サンバレー—津駅—椋本																			
通過市町村 (H13.3.31 現在の市町村名)		津市—芸濃町																			
キロ程 (km)	22.1	輸送量 <sup>*1</sup> (人/日)	95.7																		
平均移動距離 (km/人)	6.75	運行回数 <sup>*2</sup> (回/日)	10.5																		
沿線施設	高校 病院 (20床以上) その他	高田高校、みえ夢学園高校、聾学校、緑ヶ丘特別支援学校 三重病院、岩崎病院、吉田クリニック、三重大学医学部附属病院、武内病院、大門病院、若葉病院、津生協病院 三重県庁、三重県津庁舎、津市役所、津市役所（芸濃総合支所、高野尾出張所、大里出張所、一身田出張所、白塚出張所、栗真出張所、藤水出張所、高茶屋出張所、雲出出張所）																			
平均乗車密度 <sup>*3</sup> (人/便)	9.12																				
乗車人員平休比 (平日/休日)	1.35	乗車ピーク率 【時間帯】	平日 16% [13時台] 休日 15% [10時台]																		
路線の利用者特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は、高茶屋駅周辺に立地する大規模商業施設から津駅を経由して、旧芸濃町を結ぶ路線であり、沿線には多くの高校や病院が立地している。沿線居住者の通勤・通学や沿線に立地する高校の生徒の通学等で利用する人が多いと考えられる。</li> <li>平日の目的構成は、通勤が約3割、通学が約2割となっている。</li> </ul> <p>■目的別構成比 (平日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>構成比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤</td> <td>32.4</td> </tr> <tr> <td>通学</td> <td>17.2</td> </tr> <tr> <td>通院</td> <td>5.8</td> </tr> <tr> <td>買物</td> <td>7.9</td> </tr> <tr> <td>娯楽・社交・食事</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>業務</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>24.3</td> </tr> </tbody> </table>			目的	構成比 (%)	通勤	32.4	通学	17.2	通院	5.8	買物	7.9	娯楽・社交・食事	6.2	観光	0.2	業務	6.0	その他	24.3
目的	構成比 (%)																				
通勤	32.4																				
通学	17.2																				
通院	5.8																				
買物	7.9																				
娯楽・社交・食事	6.2																				
観光	0.2																				
業務	6.0																				
その他	24.3																				
利用実態	<p>輸送量(人/日) 運行回数(回/日) 平均乗車密度(人/便) 複数市町村をまたぐ移動の割合(%) 複数市町村をまたぐ移動人数 239人</p>																				

※1 輸送量=平均乗車密度[人キロ÷実車キロ]×運行回数

※2 運行回数は往復を1回カウント

バス  
路線図



0 1 2 5km

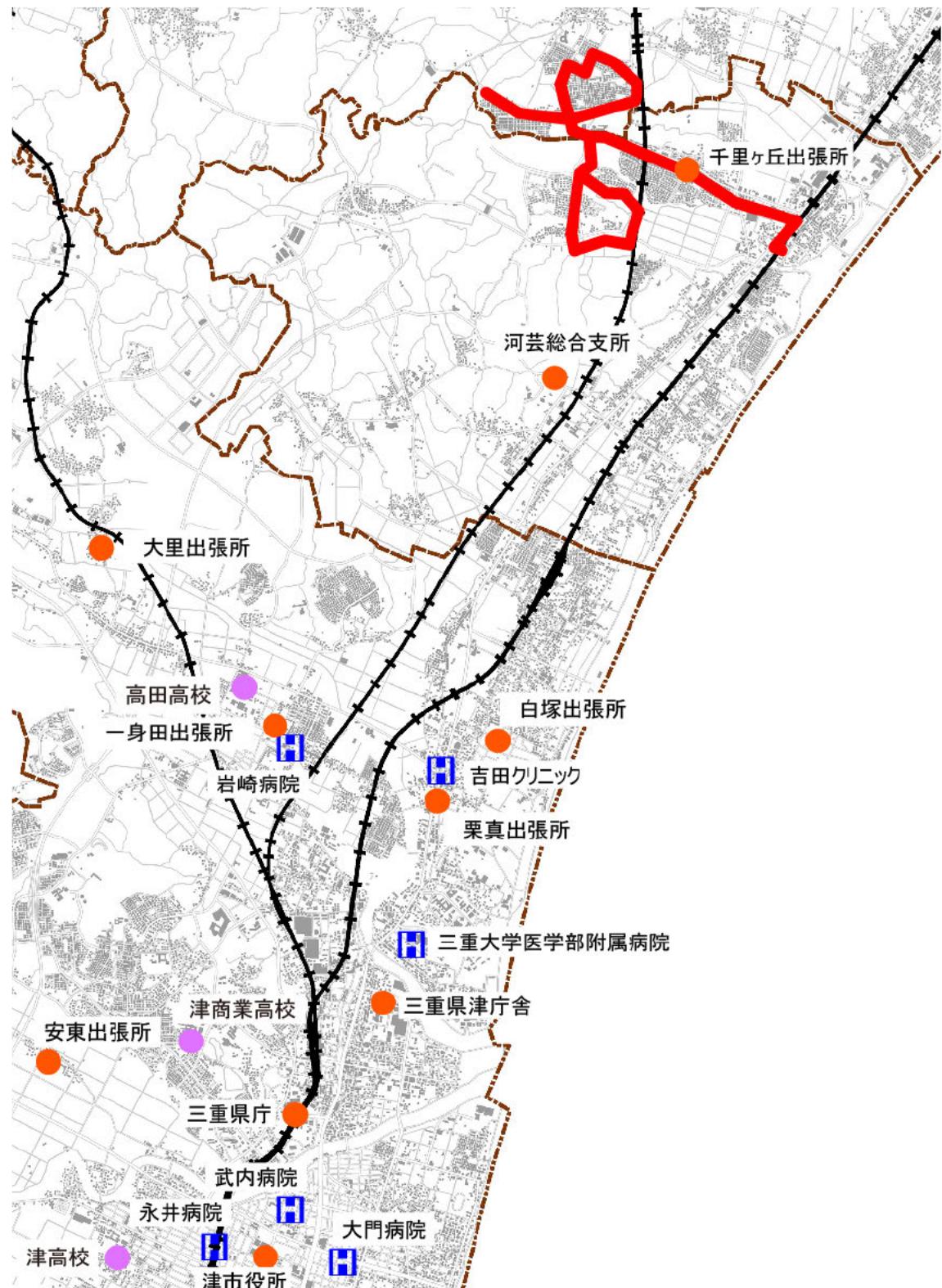
凡 例	
●	行政施設
■	病院
●	高校
—	対象路線

※3 平均乗車密度=人キロ÷実車キロ (H23.10月～11月のOD調査による)

地域名	中勢	路線名	津太陽の街																		
起点—経由地—終点		千里駅前—鈴鹿国際大学—杜の街—太陽の街																			
通過市町村 (H13.3.31 現在の市町村名)		河芸町—鈴鹿市																			
キロ程 (km)	8.4	輸送量 <sup>*1</sup> (人/日)	30.0																		
平均移動距離 (km/人)	4.57	運行回数 <sup>*2</sup> (回/日)	8.5																		
沿 線 施 設	高校	—																			
	病院 (20床以上)	—																			
	その他	津市役所 (千里ヶ丘出張所)																			
平均乗車密度 <sup>*3</sup> (人/便)	3.53																				
乗車人員平休比 (平日/休日)	3.24	乗車ピーク率 【時間帯】	平日 14% [6時台] 休日 24% [8時台]																		
路線の利用者特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は、千里駅から鈴鹿国際大学を経由して、鈴鹿市郊外の住宅団地を結ぶキロ程の短い路線であり、沿線に高校や病院は立地していない。沿線居住者の通勤・通学や中心市街地への買物等で利用する人が多いと考えられる。</li> <li>平日の目的構成は、通勤が約5割、買物が約3割、通学が約1割となっている。</li> </ul> <p>■目的別構成比 (平日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>構成比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤</td> <td>50.7</td> </tr> <tr> <td>通学</td> <td>10.8</td> </tr> <tr> <td>通院</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>買物</td> <td>27.7</td> </tr> <tr> <td>娯楽・社交・食事</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>業務</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			目的	構成比 (%)	通勤	50.7	通学	10.8	通院	3.1	買物	27.7	娯楽・社交・食事	1.5	観光	6.2	業務	0	その他	0
目的	構成比 (%)																				
通勤	50.7																				
通学	10.8																				
通院	3.1																				
買物	27.7																				
娯楽・社交・食事	1.5																				
観光	6.2																				
業務	0																				
その他	0																				
利用実態	<p>複数市町村をまたぐ 移動の割合 (%) 複数市町村をまたぐ 移動人数 72人</p>																				

\*1 輸送量=平均乗車密度[人キロ÷実車キロ]×運行回数

\*2 運行回数は往復を1回カウント

バス  
路線図

凡 例	
●	行政施設
■	病院
●	高校
—	対象路線

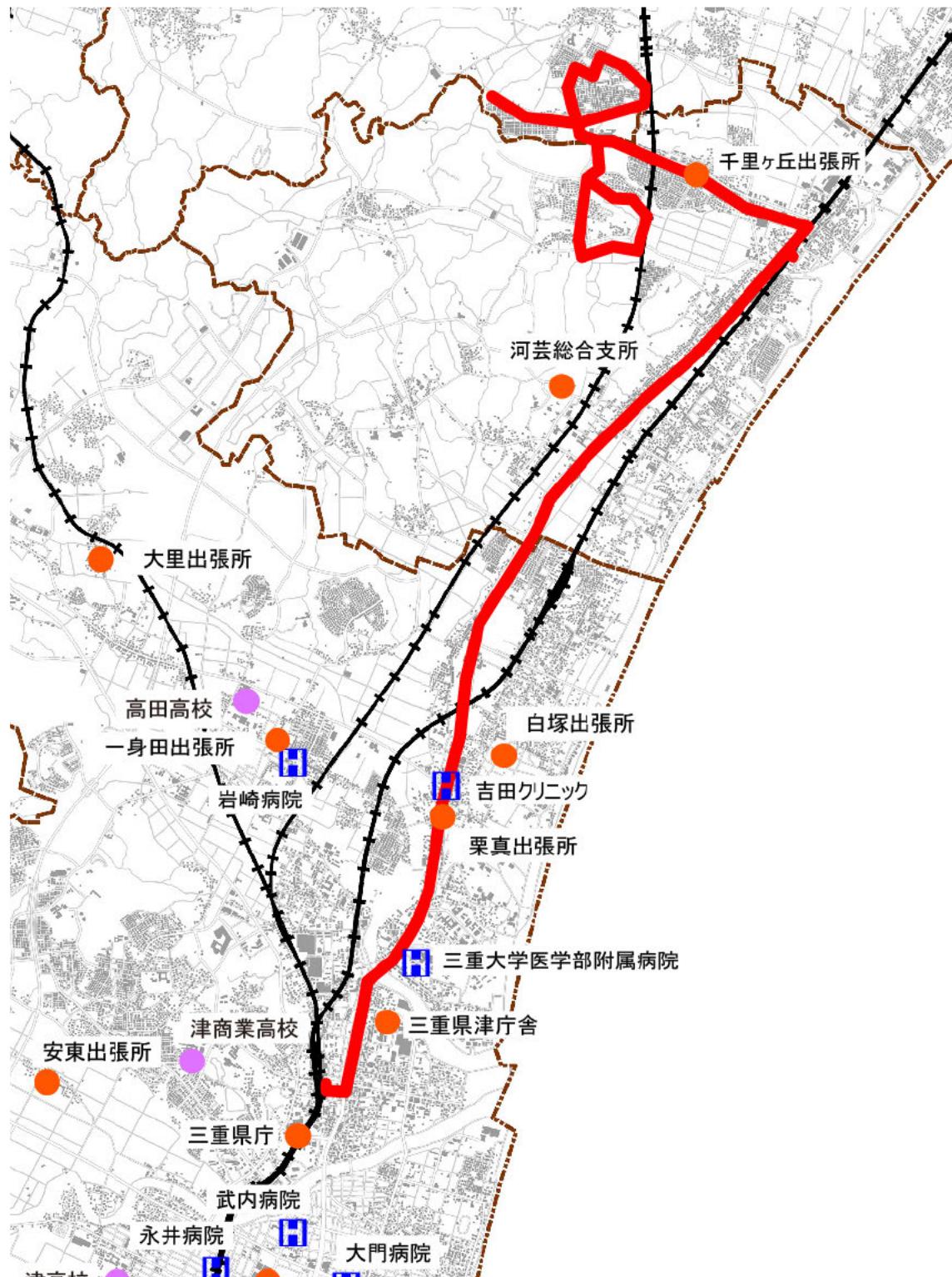
※3 平均乗車密度=人キロ÷実車キロ (H23.10月～11月のOD調査による)

地域名	中勢	路線名	津太陽の街														
起点—経由地—終点	津駅前—鈴鹿国際大学—杜の街—太陽の街																
通過市町村 (H13.3.31 現在の市町村名)	津市—鈴鹿市—河芸町																
キロ程 (km)	18.2	輸送量 <sup>*1</sup> (人/日)	5.2														
平均移動距離 (km/人)	5.01	運行回数 <sup>*2</sup> (回/日)	2.0														
沿線施設	高校 病院 (20床以上) その他	— 吉田クリニック、三重大学医学部附属病院 三重県庁、三重県津庁舎、津市役所（千里ヶ丘出張所、河芸総合支所、白塚出張所、栗真出張所）															
平均乗車密度 <sup>*3</sup> (人/便)	2.62																
乗車人員平休比 (平日/休日)	1.90	乗車ピーク率 【時間帯】	平日 14% [6時台] 休日 24% [8時台]														
路線の利用者特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は、津駅から鈴鹿国際大学・千里駅を経由して、鈴鹿市郊外の住宅団地を結ぶ路線であり、沿線に病院が立地している。沿線居住者の通勤・通学や沿線に立地する病院への通院等で利用する人が多いと考えられる。</li> <li>平日の目的構成は、通勤が4割弱、通学が約2割、病院が2割弱となっている。</li> </ul> <p>■目的別構成比 (平日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>構成比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤</td> <td>35.4</td> </tr> <tr> <td>通学</td> <td>19.4</td> </tr> <tr> <td>通院</td> <td>16.1</td> </tr> <tr> <td>買物</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>娯楽・社交・食事</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>16.1</td> </tr> </tbody> </table>			目的	構成比 (%)	通勤	35.4	通学	19.4	通院	16.1	買物	6.5	娯楽・社交・食事	6.5	観光	16.1
目的	構成比 (%)																
通勤	35.4																
通学	19.4																
通院	16.1																
買物	6.5																
娯楽・社交・食事	6.5																
観光	16.1																
利用実態	<p>複数市町村をまたぐ移動の割合 (%) 複数市町村をまたぐ移動人数 32人</p>																

※1 輸送量=平均乗車密度[人キロ÷実車キロ]×運行回数

※2 運行回数は往復を1回カウント

バス  
路線図



0 1 2

5km



凡 例

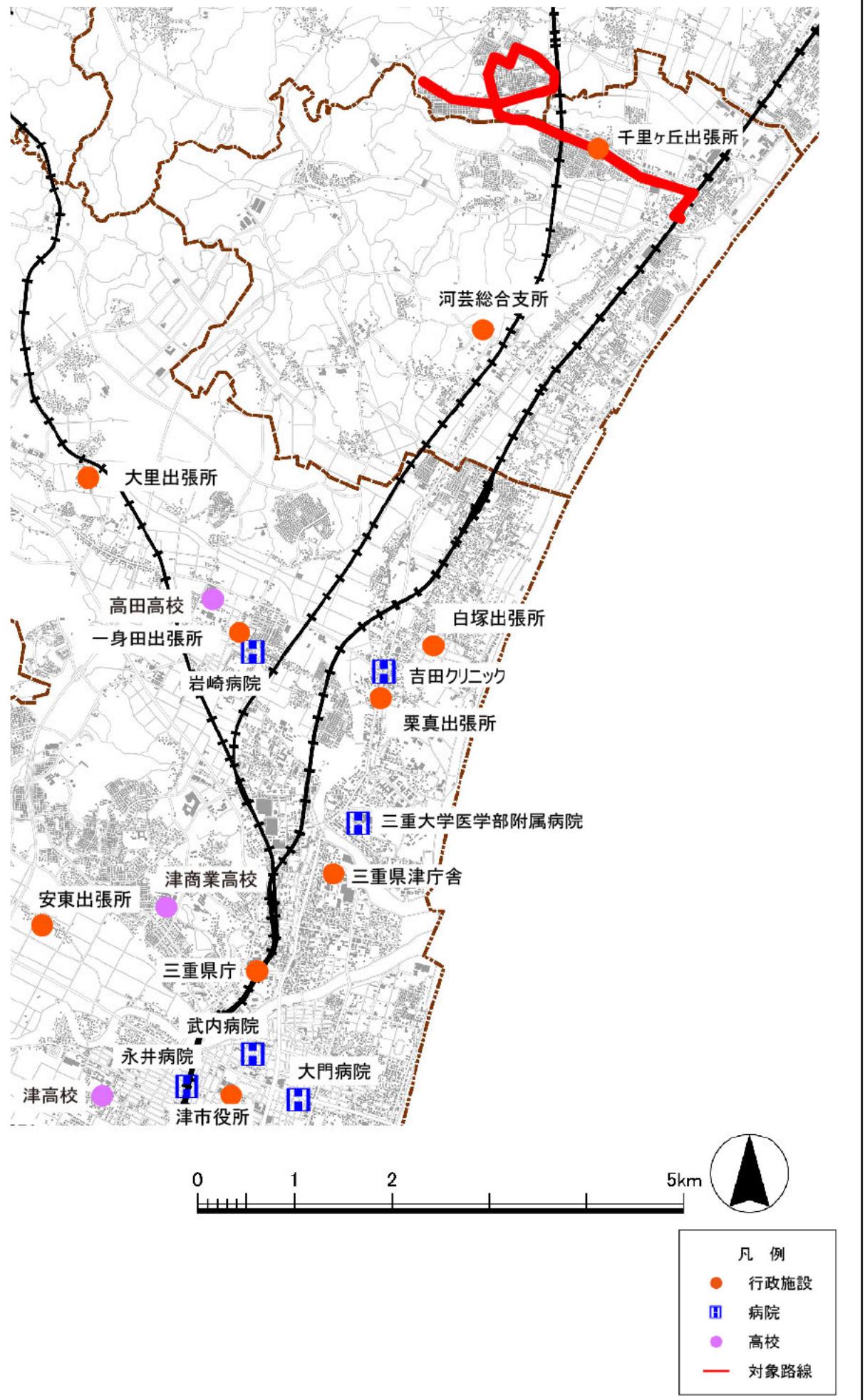
- 行政施設
- 病院
- 高校
- 対象路線

※3 平均乗車密度=人キロ÷実車キロ (H23.10月～11月のOD調査による)

地域名	中勢	路線名	津太陽の街																								
起点—経由地—終点		千里駅前—鈴鹿国際大学—太陽の街																									
通過市町村 (H13.3.31 現在の市町村名)		河芸町—鈴鹿市																									
キロ程 (km)	6.0	輸送量 <sup>*1</sup> (人/日)	0.2																								
平均移動距離 (km/人)	3.20	運行回数 <sup>*2</sup> (回/日)	1.0																								
沿線施設	高校 病院 (20床以上) その他	— — 津市役所 (千里ヶ丘出張所)																									
平均乗車密度 <sup>*3</sup> (人/便)	0.27																										
乗車人員平休比 (平日/休日)	1.00	乗車ピーク率 【時間帯】	平日 14% [6時台] 休日 24% [8時台]																								
路線の利用者特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は、千里駅から鈴鹿国際大学を経由して、鈴鹿市郊外の住宅団地を結ぶキロ程の短い路線であり、沿線に高校及び病院は立地していない。また、運行回数は1回/日となっている。</li> <li>平日の目的構成は、通勤・通学、通院、買物といった特定の目的に該当しないその他が占めている。</li> </ul> <p>■目的別構成比 (平日)</p> <table border="1"> <tr> <td>通勤</td> <td>通学</td> <td>通院</td> <td>買物</td> <td>娯楽・社交・食事</td> <td>観光</td> <td>業務</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>■</td> <td>■</td> <td>■</td> <td>■</td> <td>■</td> <td>■</td> <td>■</td> <td>■</td> </tr> <tr> <td colspan="8">100.0</td> </tr> </table> <p>※サンプル数 n=1</p>			通勤	通学	通院	買物	娯楽・社交・食事	観光	業務	その他	■	■	■	■	■	■	■	■	100.0							
通勤	通学	通院	買物	娯楽・社交・食事	観光	業務	その他																				
■	■	■	■	■	■	■	■																				
100.0																											
利用実態	<p>輸送量(人/日) 平均乗車密度(人/便) 運行回数(回/日) 複数市町村をまたぐ移動の割合(%) 複数市町村をまたぐ移動人数 2人</p>																										

※1 輸送量=平均乗車密度[人キロ÷実車キロ]×運行回数

※2 運行回数は往復を1回カウント

バス  
路線図

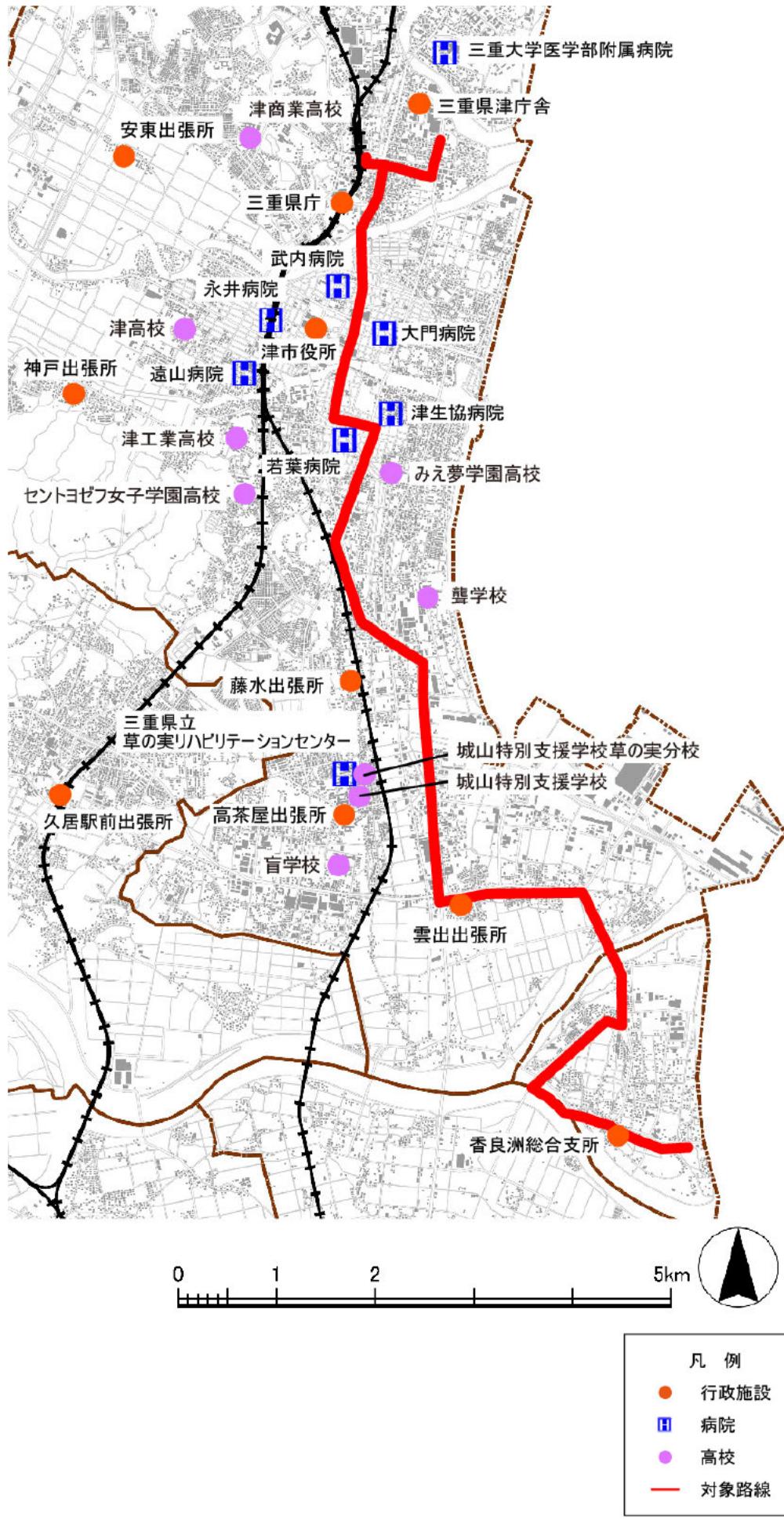
※3 平均乗車密度=人キロ÷実車キロ (H23.10月～11月のOD調査による)

地域名	中勢	路線名	香良洲																		
起点—経由地—終点	イオン津ー上弁財ー香良洲公園																				
通過市町村 (H13.3.31 現在の市町村名)	津市ー香良洲町																				
キロ程 (km)	14.8	輸送量 <sup>*1</sup> (人/日)	62.2																		
平均移動距離 (km/人)	4.90	運行回数 <sup>*2</sup> (回/日)	11.5																		
沿線施設	高校 病院 (20床以上) その他	みえ夢学園高校、聾学校 武内病院、大門病院、津生協病院、若葉病院 三重県庁、三重県津庁舎、津市役所、津市役所（藤水出張所、高茶屋出張所、雲出出張所、香良洲総合支所）																			
平均乗車密度 <sup>*3</sup> (人/便)	5.41																				
乗車人員平休比 (平日/休日)	1.21	乗車ピーク率 【時間帯】	平日 17% [17時台] 休日 15% [12時台]																		
路線の利用者特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は、津市中心市街地にある大規模商業施設から津駅を経由して、旧香良洲町を結ぶ路線であり、沿線に高校や多くの病院が立地している。沿線居住者の通勤・通学や沿線に立地する病院への通院等で利用する人が多いと考えられる。</li> <li>平日の目的構成は、通勤が約4割、通学が2割、通院が約1割となっている。</li> </ul> <p>■目的別構成比 (平日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>構成比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤</td> <td>36.0</td> </tr> <tr> <td>通学</td> <td>19.5</td> </tr> <tr> <td>通院</td> <td>10.9</td> </tr> <tr> <td>買物</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>娯楽・社交・食事</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>業務</td> <td>5.41</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>27.3</td> </tr> </tbody> </table>			目的	構成比 (%)	通勤	36.0	通学	19.5	通院	10.9	買物	1.6	娯楽・社交・食事	3.1	観光	1.6	業務	5.41	その他	27.3
目的	構成比 (%)																				
通勤	36.0																				
通学	19.5																				
通院	10.9																				
買物	1.6																				
娯楽・社交・食事	3.1																				
観光	1.6																				
業務	5.41																				
その他	27.3																				
利用実態	<p>複数市町村をまたぐ 移動の割合 (%) 複数市町村をまたぐ 移動人数 172人</p>																				

※1 輸送量=平均乗車密度[人キロ÷実車キロ]×運行回数

※2 運行回数は往復を1回カウント

## バス 路線図



※3 平均乗車密度=人キロ÷実車キロ (H23.10月～11月のOD調査による)

地域名	中勢	路線名	久居高茶屋																		
起点—経由地—終点		久居駅—雲出—香良洲公園																			
通過市町村（H13.3.31 現在の市町村名）		久居市—津市—香良洲町																			
キロ程（km）	9.2	輸送量 <sup>*1</sup> （人/日）	37.3																		
平均移動距離（km/人）	4.38	運行回数 <sup>*2</sup> （回/日）	10.5																		
沿線施設	高校	久居農林高校																			
	病院（20床以上）	—																			
	その他	津市役所（久居総合支所、久居駅前出張所、高茶屋出張所、雲出出張所、香良洲総合支所）																			
平均乗車密度 <sup>*3</sup> （人/便）	3.56																				
乗車人員平休比 (平日/休日)	1.67	乗車ピーク率 【時間帯】	平日 25%[7時台] 休日 14%[8時台]																		
路線の利用者特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は、久居駅から高茶屋駅を経由して、旧香良洲町を結ぶ路線であり、沿線に高校が立地している。沿線居住者の通勤・通学や沿線に立地する高校への通学等で利用する人が多いと考えられる。</li> <li>平日の目的構成は、通勤が約4割、通学が約2割となっている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">■目的別構成比（平日）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>構成比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤</td> <td>35.9</td> </tr> <tr> <td>通学</td> <td>19.5</td> </tr> <tr> <td>通院</td> <td>10.9</td> </tr> <tr> <td>買物</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>娯楽・社交・食事</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>業務</td> <td>27.3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			目的	構成比 (%)	通勤	35.9	通学	19.5	通院	10.9	買物	3.1	娯楽・社交・食事	1.6	観光	1.6	業務	27.3	その他	0
目的	構成比 (%)																				
通勤	35.9																				
通学	19.5																				
通院	10.9																				
買物	3.1																				
娯楽・社交・食事	1.6																				
観光	1.6																				
業務	27.3																				
その他	0																				
利用実態	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輸送量 (人/日)</td> <td>37.3</td> </tr> <tr> <td>平均乗車密度 (人/便)</td> <td>3.56</td> </tr> <tr> <td>複数市町村をまたぐ移動の割合 (%)</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>複数市町村をまたぐ移動人数 200人</td> <td>10.5</td> </tr> </tbody> </table>			指標	値	輸送量 (人/日)	37.3	平均乗車密度 (人/便)	3.56	複数市町村をまたぐ移動の割合 (%)	80.0	複数市町村をまたぐ移動人数 200人	10.5								
指標	値																				
輸送量 (人/日)	37.3																				
平均乗車密度 (人/便)	3.56																				
複数市町村をまたぐ移動の割合 (%)	80.0																				
複数市町村をまたぐ移動人数 200人	10.5																				

\*1 輸送量=平均乗車密度[人キロ÷実車キロ]×運行回数

\*2 運行回数は往復を1回カウント

バス  
路線図

0

1

2

5km



## 凡 例

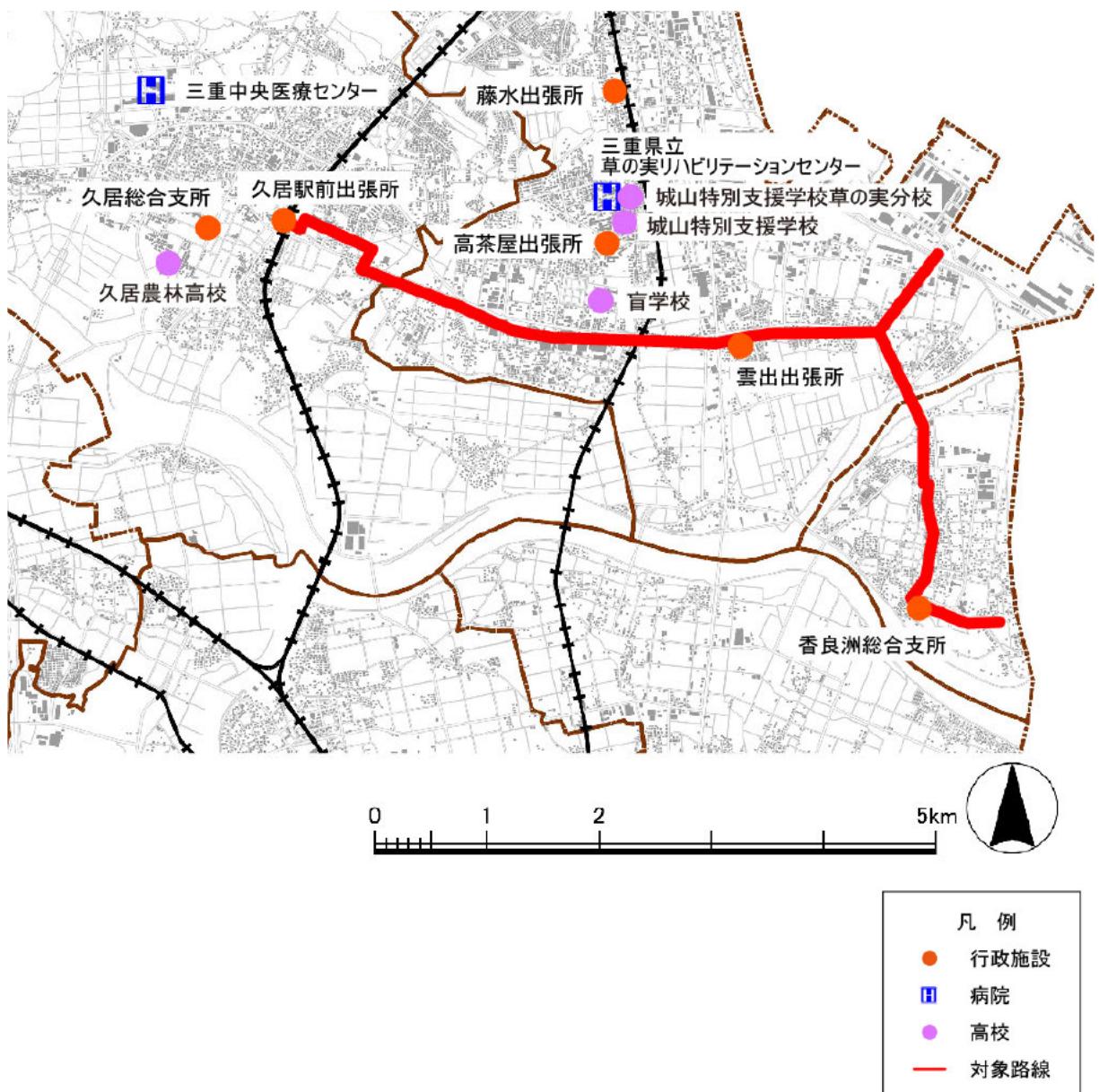
- 行政施設
- 病院
- 高校
- 対象路線

※3 平均乗車密度=人キロ÷実車キロ (H23.10月～11月のOD調査による)

地域名	中勢	路線名	久居高茶屋								
起点—経由地—終点		久居駅—雲出鋼管町—香良洲公園									
通過市町村 (H13.3.31 現在の市町村名)		久居市—津市—香良洲町									
キロ程 (km)	11.0	輸送量 <sup>*1</sup> (人/日)	10.8								
平均移動距離 (km/人)	4.68	運行回数 <sup>*2</sup> (回/日)	2.0								
沿線施設	高校 病院 (20床以上) その他	久居農林高校 — 津市役所 (久居総合支所、久居駅前出張所、高茶屋出張所、雲出出張所、香良洲総合支所)									
平均乗車密度 <sup>*3</sup> (人/便)	5.42										
乗車人員平休比 (平日/休日)	3.19	乗車ピーク率 【時間帯】	平日 25% [7時台] 休日 14% [8時台]								
路線の利用者特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は、久居駅から高茶屋駅を経由して、旧香良洲町を結ぶ路線であり、沿線に高校が立地している。大規模工場の立地する雲出钢管町を経由するため、工場従業者の通勤や沿線居住者の通勤で利用する人が多いと考えられる。</li> <li>平日の目的構成は、通勤が約9割がとなっている。</li> </ul> <p>■目的別構成比 (平日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>構成比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤</td> <td>89.0</td> </tr> <tr> <td>通学</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table>			目的	構成比 (%)	通勤	89.0	通学	4.4	その他	2.2
目的	構成比 (%)										
通勤	89.0										
通学	4.4										
その他	2.2										
利用実態	<p>輸送量(人/日) 運行回数(回/日) 平均乗車密度(人/便) 96.0 複数市町村をまたぐ 移動の割合 (%) 複数市町村をまたぐ 移動人数 64人 ※2 運行回数は往復を1回カウント</p>										

※1 輸送量=平均乗車密度[人キロ÷実車キロ]×運行回数

※2 運行回数は往復を1回カウント

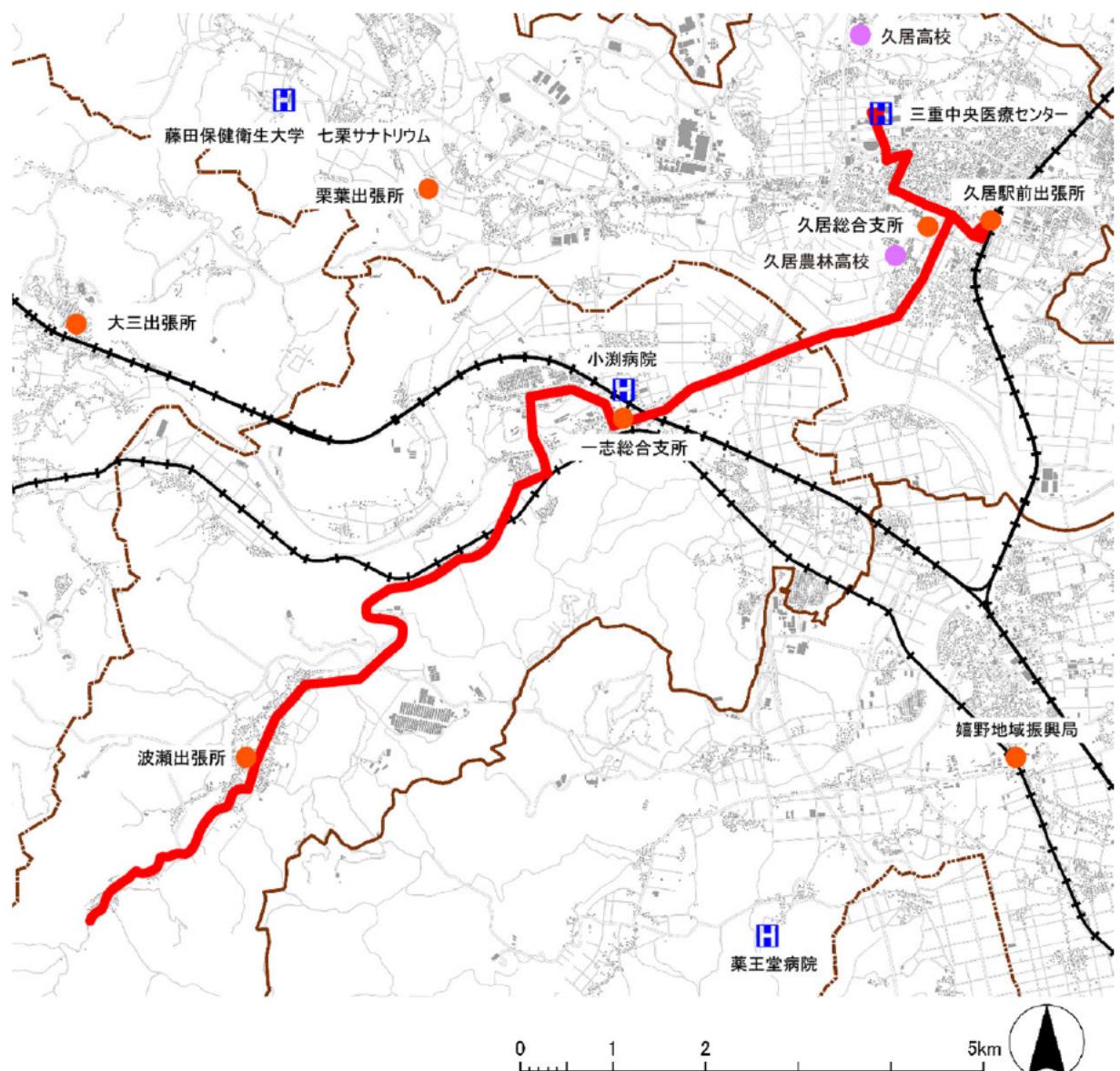
バス  
路線図

※3 平均乗車密度=人キロ÷実車キロ (H23.10月～11月のOD調査による)

地域名	中勢	路線名	波瀬																		
起点—経由地—終点		三重中央医療センター—久居駅—室の口																			
通過市町村 (H13.3.31 現在の市町村名)		久居市—一志町																			
キロ程 (km)	18.2	輸送量 <sup>*1</sup> (人/日)	31.1																		
平均移動距離 (km/人)	5.06	運行回数 <sup>*2</sup> (回/日)	8.0																		
沿 線 施 設	高校	久居農林高校、久居高校																			
	病院 (20床以上)	三重中央医療センター、小渕病院																			
	その他	津市役所(久居駅前出張所、久居総合支所、一志総合支所、波瀬出張所)																			
平均乗車密度 <sup>*3</sup> (人/便)	3.89																				
乗車人員平休比 (平日/休日)	1.72	乗車ピーク率 【時間帯】	平日 14% [9時台] 休日 14% [9時台]																		
路線の利用者特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は、三重中央医療センターから久居駅を経由して、旧一志町を結ぶ路線であり、沿線に高校や病院が立地している。沿線居住者の通勤・通学や沿線に立地する病院への通院、中心市街地等への買物等で利用する人が多いと考えられる。</li> <li>平日の目的構成は、通院が約4割、通勤が約2割、買物が2割弱となっている。</li> </ul> <p>■目的別構成比 (平日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>構成比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通勤</td> <td>18.8</td> </tr> <tr> <td>通学</td> <td>12.7</td> </tr> <tr> <td>通院</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td>買物</td> <td>15.8</td> </tr> <tr> <td>娯楽・社交・食事</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>観光</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>業務</td> <td>6.1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table>			目的	構成比 (%)	通勤	18.8	通学	12.7	通院	40.0	買物	15.8	娯楽・社交・食事	4.2	観光	0.6	業務	6.1	その他	1.8
目的	構成比 (%)																				
通勤	18.8																				
通学	12.7																				
通院	40.0																				
買物	15.8																				
娯楽・社交・食事	4.2																				
観光	0.6																				
業務	6.1																				
その他	1.8																				
利用実態	<p>輸送量 (人/日) 31.1</p> <p>運行回数 (回/日) 8.0</p> <p>平均乗車密度 (人/便) 3.89</p> <p>複数市町村をまたぐ移動の割合 (%) 49.0</p> <p>複数市町村をまたぐ移動人数 127人</p>																				

※1 輸送量=平均乗車密度[人キロ÷実車キロ]×運行回数

※2 運行回数は往復を1回カウント

バス  
路線図

凡 例	
●	行政施設
■	病院
●	高校
—	対象路線

※3 平均乗車密度=人キロ÷実車キロ (H23.10月～11月のOD調査による)